

新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局 薬物依存の外来治療に関するガイダンス

ロサンゼルス郡公衆衛生局（公衆衛生局）では、ロサンゼルス郡での新型コロナウイルスの拡散防止のため皆さまのご協力をお願いしています。世界中で「新型コロナウイルス感染症 2019」（略して COVID-19）を引き起こすウイルスへの感染が増え続けています。世界保健機関は、COVID-19 は今やパンデミック（世界的な発生）と見なされると表明しました。この感染がロサンゼルス地域で拡散するのを防ぐための準備が必要です。

すべての薬物依存症の外来治療（外来患者、集中外来患者、注射器交換プログラムなど）における緊急時の計画を確認および更新し、現場運営を一時的に削減する必要がある場合、不可欠なサービスを継続する方法を検討することを強く推奨します。

本ガイダンスでは、新型コロナウイルスの拡散防止のための現時点における推奨事項をまとめています。さらに、公衆衛生局の新型コロナウイルス情報のウェブページにアクセスして、ビジネスおよび雇用者向けガイダンス、よくある質問、インフォグラフィックなどのリソースをご覧になることをお勧めします。

<http://publichealth.lacounty.gov/media/Coronavirus/>

一般情報

COVID-19 を引き起こすウイルスなどの呼吸器系ウイルスの拡散を減らすため、組織レベルでどのような予防措置を取る必要がありますか？

- 日常において個人でできる予防策の重要性を指導し強調してください。（下記を参照）
- スタッフやボランティアには体調が悪いときは自宅待機をするように促しサポートしてください。解熱剤を服用しない状態で最低 72 時間発熱がなくなるまで自宅待機し、職場には戻らないよう注意を促してください。
- 清潔で機能的な手洗いコーナー、石けん、ペーパータオル、手指アルコール消毒液など、適切な衛生状態を保つために必要な十分な物資を用意してください。
- 食事前、トイレ使用后、咳やくしゃみの後など、定期的な手洗いを奨励してください。
- 可能な限り、濃厚接触（医療従事者以外の場合は 10 分以上、直接診療を行う場合は 2 分以上、対象者との距離が 6 フィート以内で接触することと定義される）およびコップ、飲食物などの共有を最小限に抑えてください。
- ドアノブ、手すり、カウンター、蛇口、電話など、頻繁に触れるあらゆるものの表面を定期的に清掃し消毒してください。普段使う洗浄剤をラベルの指示に従って使用してください。
- クライアントやスタッフに、COVID-19 についての正確な情報や、自身とその家族を感染から守るために実行できる措置を提供してください。
- すべてのクライアント、スタッフ、ボランティアなどに個人的予防措置を取ることの必要性を促す情報を共有エリアに掲示してください。（ダウンロード用の資料は、<http://www.publichealth.lacounty.gov/media/Coronavirus/> に掲載されています。）

毎日の個人的予防措置

- 体調が悪いときは自宅待機してください。解熱剤を服用しない状態で発熱や発熱に伴う症状がなくなってから、少なくとも 72 時間は外出しないでください。
- 20 秒以上かけて石鹸と水で頻繁に手を洗ってください。石鹸と水が使えない場合は、アルコール濃度 60% 以上の手指アルコール消毒液を使用してください。

新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局 薬物依存の外来治療に関するガイダンス

- ティッシュで咳やくしゃみを覆い、そのティッシュを捨てたらすぐに手をきれいにしてください。ティッシュがない場合は手でなく袖を使って覆ってください。
- 体調が悪い人との密接な接触を控えてください。
- 通常の家庭用クリーニングスプレーまたはウェットシートで、頻繁に触れるものや表面の清掃や消毒をしてください。

コミュニティ内で COVID-19 の感染が拡大した場合、どのような準備をする必要がありますか？

コミュニティ内で COVID-19 の感染が拡大すると、一般市民への感染のリスクが増すことになり、感染をコミュニティ内に留めるための予防措置を追加しなければなりません。

該当団体は公衆衛生局が推奨する以下の追加予防策を実行するために、計画を立て準備する必要があります。

- スタッフやボランティアと連絡を取るための計画を立ててください。コミュニケーションに使用できる正確で最新の情報については、公衆衛生局のウェブサイト <http://www.publichealth.lacounty.gov/media/Coronavirus/> をご覧ください。
- スタッフと同居している人が病気になった時や、学校が閉鎖された場合、スタッフの自宅待機を許可してください。
- 従業員の欠勤に対する計画を立ててください。急性呼吸器疾患を発症したスタッフやボランティアには、病気の確認のため、または仕事に復帰するために医師からの診断書を要求しないでください。医療従事者のオフィスや医療施設は非常に忙しく、そのような書類を逐次提供することはできません。
- 健康面で合併症のリスクが高いスタッフに対する保護策を検討してください。これにはスタッフ間の物理的な距離を広げるための在宅勤務や勤務時間をずらしたシフト、スタッフのクロストレーニングおよび重要でない出張や大規模な会議やイベントの中止などの戦略が含まれます。
- 施設の入り口には訪問者やクライアントへ対し、発熱、咳、息切れがある場合はスタッフに申し出るように指示する標識を掲示してください。
- 大規模な会議、イベント、グループ活動などの予定は変更、延期、もしくは中止してください。
 - 人々が長期間他の人と濃厚接触するようなイベントは、中止または変更する必要があります。
 - 50 人以上の参加者が予定されるすべてのイベントは延期または中止してください。スタッフまたはクライアントが関与する参加者数 50 人未満のグループ活動では、適切な対人距離と予防措置を維持して濃厚接触およびウイルス拡散のリスクを最小限に抑える必要があります。参加者は互いに 6 フィート以上離れた場所に座る、または位置する必要があります。また、椅子を直接向かい合わせに配置しないよう心掛けてください。
- 定期的にグループに参加しているクライアントが発熱または急性呼吸器症状（過去 14 日間に新しく咳、息切れ、鼻水などの症状）を報告した場合、医師の診察を受けるように勧め、[在宅隔離の指示事項](#) を共有してください。可能であれば、遠隔医療を提供することなどを検討してください。
- 臨床的に適切な場合の在宅勤務やスタッフのクロストレーニングによるフレキシブルなスケジュールなど、現場運営が一時的に削減した場合、サービスの継続を確保する方法を実装してください。
- 臨床的に適切で可能な場合、在宅隔離中または個人やグループセッションに直接参加できないクライアントが、治療または他のサービスを引き続き受けられる方法を実装してください。

新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局 薬物依存の外来治療に関するガイダンス

信頼できる情報の入手先を把握する

新型コロナウイルスを取り巻く詐欺、虚偽のニュース、デマにはご注意ください。ロサンゼルス郡での新しい症例の発表を含む正確な情報は、プレスリリース、ソーシャルメディア、当局ウェブサイトを通じて常に公衆衛生局が配信します。このウェブサイトにはQ&A、インフォグラフィックス（視覚化された情報）、ストレスへの対処ガイド、手洗いのコツなど、COVID-19に関する詳細な情報が記載されています。

- ロサンゼルス郡公衆衛生局 (LACDPH、郡)
 - <http://publichealth.lacounty.gov/media/Coronavirus/>
 - ソーシャルメディア: @lapublichealth
- ロサンゼルス郡メンタルヘルスアクセスセンター24時間年中無休ヘルプライン
(800) 854- 7771

新型コロナウイルスに関するその他の信頼できる情報源は次のとおりです。

- カリフォルニア州公衆衛生局 (CDPH、州)
 - <https://www.cdph.ca.gov/Programs/CID/DCDC/Pages/Immunization/nCOV2019.aspx>
- アメリカ疾病予防管理センター (CDC、国立)
 - <http://www.cdc.gov/coronavirus/novel-coronavirus-2019.html>
- 世界保健機関 (WHO、国際)
 - <https://www.who.int/health-topics/coronavirus>

ご質問ご相談などございましたら、24時間年中無休でご利用頂けるロサンゼルス郡の情報 ライン 2-1-1 までお電話ください。